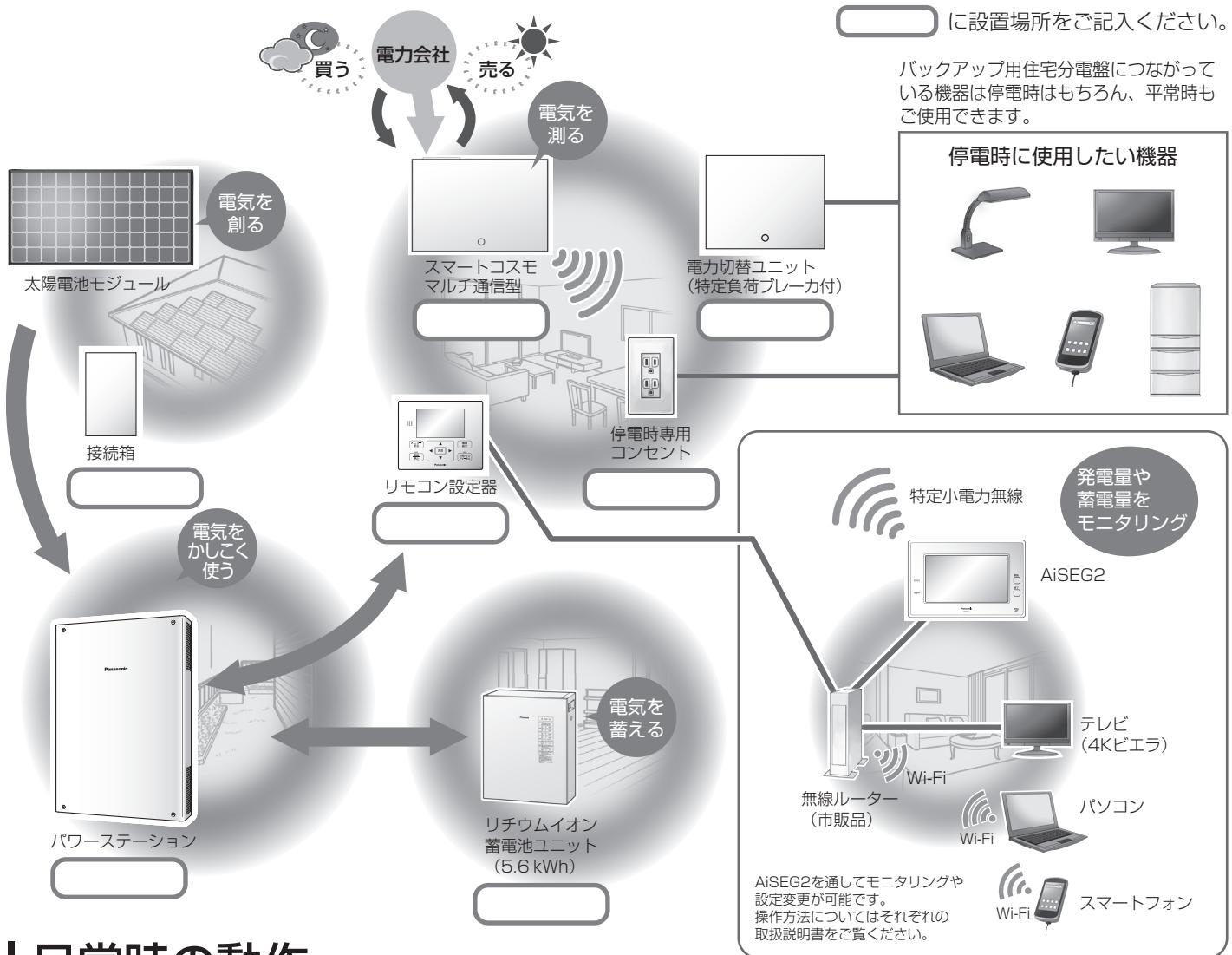


システム構成図



日常時の動作

毎日の運転操作は不要です。選択したモードに合わせて、太陽光発電と蓄電池ユニットの充放電を行います。

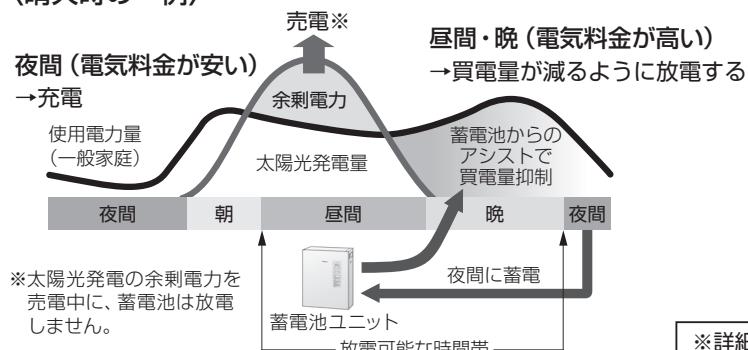
蓄電優先モード (初期モード)

蓄電池が満充電になるまで充電を行い、充電完了後は停電に備えて待機します。

経済優先モード (時間帯別料金契約の場合)

電気料金の単価が安い夜間に充電して、昼間・晩に放電することで「ピーク電力の抑制」および「買電料金の抑制」につながります。

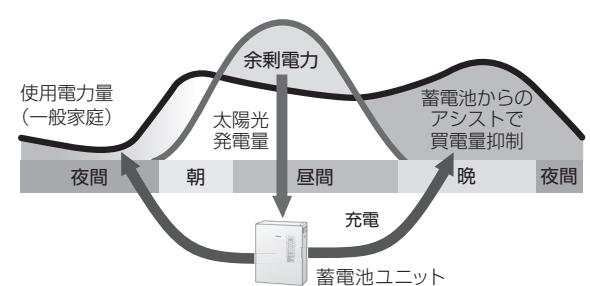
〈晴天時の一例〉



環境優先モード

昼間に太陽電池モジュールでつくった電力を、晩や夜間にも使用することで買電量を抑えます。

〈晴天時の一例〉



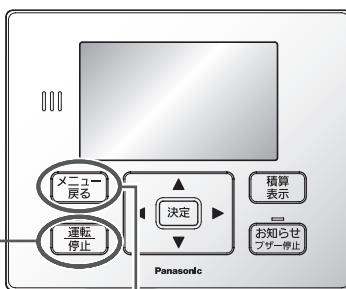
※詳細はパワーステーション取扱説明書「連系運転について(各モード)」参照

はじめてお使いになるときは

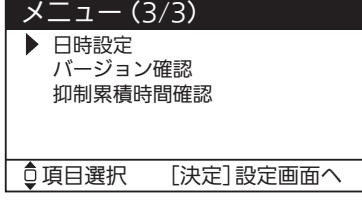
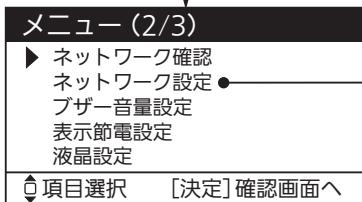
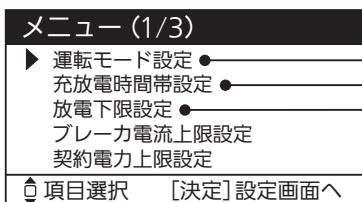
はじめてお使いになるときは、下記の設定を実施してください。

準備する

接続箱のすべての開閉器と住宅分電盤の太陽光連系ブレーカがONになっていることを確認する
蓄電池ユニットの運転ランプが赤点灯し、状態ランプが消灯していることを確認する



「メニュー」画面が表示されます。



でメニューを選択できる
ようになります。メニューを選択し
を押すと各設定画面が表示
されます。

連系運転を始める前に、運用に合わせて下記の設定を行ってください。

■運転モード設定 (取扱説明書34ページ参照)

日常時の動作である、連系運転の充放電動作モードを設定します。

- で運転モードを選択する。
- を押す。



■充放電時間帯設定 (取扱説明書34ページ参照)

経済優先モードで、自動的に運転するために必要な、蓄電池ユニットの充電、放電が可能な時間を設定します。

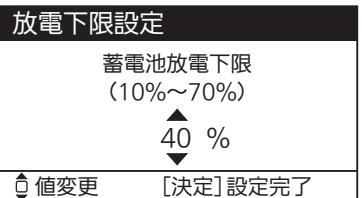
- で変更する時間を切り換える。
- で時間の数値を変更する。
(時：1時間単位、分：10分単位)
- を押す。



■放電下限設定 (取扱説明書35ページ参照)

放電下限設定値（停電時に備える容量）を減らすと、平常時に活用できる蓄電池ユニットの残量が増え、設定値を増やすと停電時に備える蓄電池ユニットの残量が増えます。

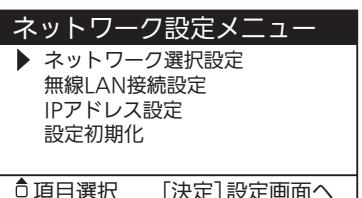
- で放電下限設定値を変更する。
- を押す。



■ネットワーク設定 (取扱説明書37ページ参照)

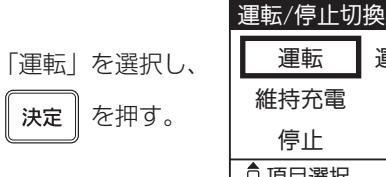
HEMSと連携し、太陽光発電電力や蓄電池の充放電電力などの情報を表示するために、ネットワークに接続し設定します。（＊：出荷時の設定）

- ネットワーク選択設定
- * 有線LAN・無線LAN・無効
- 無線LAN設定
- * 簡単設定・手動設定
- IPアドレス設定
- * 自動取得（DHCP有効）・手動設定

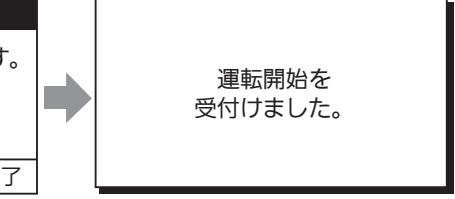


運転をはじめる

「運転／停止切換」画面が表示されます。



「運転」を選択し、
を押す。



停電したら

「朝～昼間」は太陽電池モジュールと蓄電池ユニットが連携し、生活に必要な電力を供給します。また、余剰電力は蓄電池ユニットへ充電します。「晩～夜間」は蓄電池ユニットの電力を供給します。

■停電時に使用できる機器・コンセントをご記入ください。

場所(部屋名)	機器名	場所(部屋名)	機器名	場所(部屋名)	機器名

■系統電源が停電した場合

系統電源の停電が発生すると、リモコン設定器のブザーが鳴り、停電発生のメッセージが表示されます。

系統電源が停電した場合、システムは自動的に運転を停止します。

系統電源が正常に戻れば5分程度で自動的に運転を再開します。(**運転停止** を操作する必要はありません。)

停電が続いた場合は、下記の操作で自立運転に切り換えることが可能ですが。詳細は取扱説明書の28、29ページをお読みください。

停電時(自立運転をはじめる)

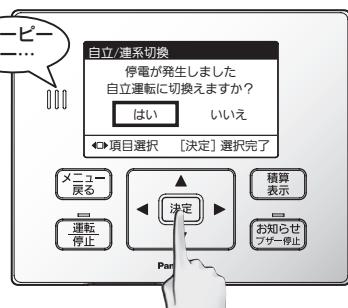
停電が発生するとリモコン設定器のブザーが鳴り、「自立/連系切換」画面に停電発生のお知らせが表示されます。

※操作がなければブザーは1分間で自動停止します。5時間後に再度鳴ります。ただし夜間の21時～7時は再鳴動しません。

1 「はい」を選択して

決定 を押す

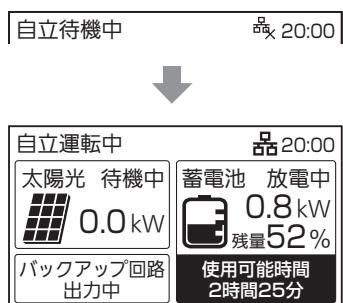
ブザーが停止し、「自立待機中」になります。



2 約5秒後に「自立運転中」に切り換わります

バックアップ回路または停電時専用コンセントに電気が流れ始めます。

※切り換え時に電力切替ユニットから動作音(約85dB)がします。



停電復旧時(連系運転へもどす)

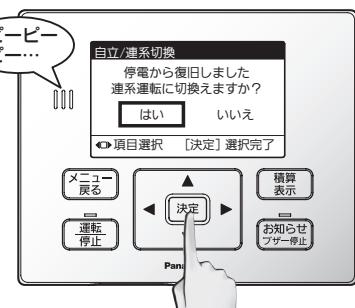
停電が復旧すると、リモコン設定器のブザーが鳴り、「自立/連系切換」画面に復旧のお知らせが表示されます。

※バックアップ回路以外の機器へは系統電源からすぐに電気が流れます。

1 「はい」を選択して

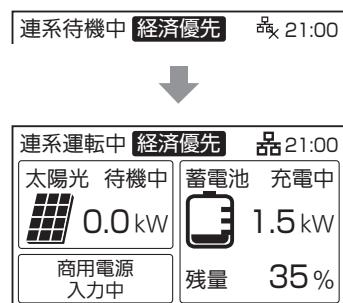
決定 を押す

ブザーが停止し、復電タイマーが表示されます。
※約5秒後にバックアップ回路に電気が流れ始めます。
※切り換え時に電力切替ユニットから動作音(約85dB)がします。



2 復電タイマー表示後、「連系待機中」が「連系運転中」に切り換わります

※復電タイマーは、電力会社が定める整定値の設定によって異なります。
※停電時専用コンセントの場合は、差し替えてください。



自立運転切換方法を自動切換に設定した場合は、上記の切換操作は不要です。以下の点にご注意ください。

■自動切換設定時の注意事項

停電すると、負荷の状態によらず、バックアップ回路へ自動で給電を開始するため、機器の接続にご注意ください。

[バックアップ回路に接続不可な機器の例] 転倒時の安全装置がない電気ストーブなど熱源機器

■自立運転中の自動停止について

消費電力が出力可能な電力より大きいと、運転を一時停止し、リモコン設定器のブザーが鳴りメッセージが表示されます。使用機器を減らしてください。

決定 ボタンで運転を再開します。

※5回くり返すと機器保護のため、異常による停止状態になります。
修理ご相談窓口へご連絡ください。

お知らせ確認

電気の使い過ぎです。
使用する機器を減らし
決定を押してください。
U724

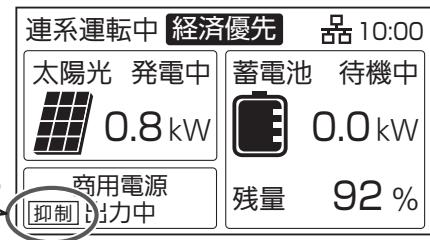
[決定]で自立運転開始

【こんなときは

■抑制運転について（連系運転中）

系統電源の電圧が高くなりすぎると、機器に悪影響を与える場合があります。「抑制」とリモコン設定器に表示されたときは、パワーステーションが電圧の上昇を防ぐため、出力を一時的に抑えています。電圧が正常に戻ると表示は消えます。

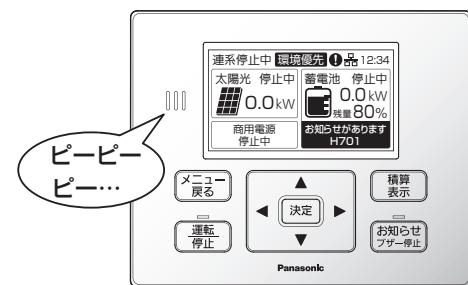
抑制累積時間を確認したいときは、下記の手順で「抑制累積時間確認」を行ってください。



メニュー 戻る ➡ 「抑制累積時間確認」を選択 ➡ 決定

■リモコン設定器のブザーが鳴り、お知らせが表示されたら

1 お知らせ ブザー停止 を押し、ブザーを止めて、お知らせ メッセージとコードを確認してください ➡ 2 エラーコードを確認 してください ➡ 3 エラーメッセージに記載されている内容にしたがってください



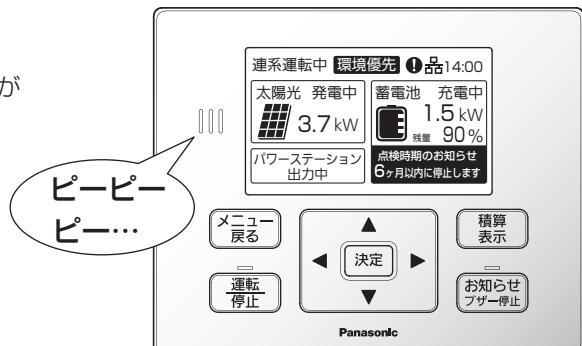
※詳細はパワーステーション取扱説明書「こんなときは」参照

■蓄電池ユニットの点検停止予告について

蓄電池ユニット機能の「点検のお知らせ」が表示されると、リモコン設定器がメッセージ表示とブザー音「ピーピーピー…」でお知らせします。蓄電池ユニットの運転ランプが点滅します。

お知らせ ブザー停止 を押し、ブザーを止めてください。

対応については、取扱説明書を参照してください。



【蓄電池の性能劣化について】

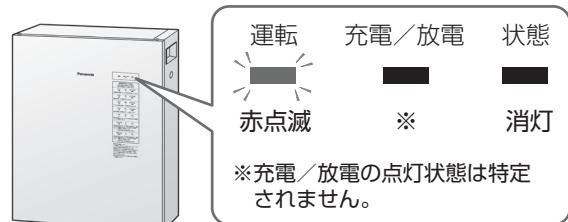
蓄電池は経年により容量や出力などの電池性能が劣化し、ある限度以上劣化すると、蓄電池として規定の性能を満たすことができなくなります。

【性能点検（有償）停止機能について】

使用環境、充放電の動作状況などにより、劣化の速度は異なりますが、本製品は、「使用後約10年経過した時点」もしくは、「蓄電池の容量が初期容量に対して60%以下になった時点」のどちらか一方が発生した時点で、性能点検（有償）のために強制的に動作を停止する点検停止機能を搭載しております。

【お客様へのお願い事項】

- 取扱説明書に従い、必要に応じて修理ご相談窓口にご連絡ください。
- そのまま放置されると、蓄電池ユニットの動作を停止します。



※詳細は蓄電池ユニット取扱説明書5ページ参照

詳しくは各商品の取扱説明書をご覧ください。